

立川市下水道事業経営戦略（案）について

1 目 的

本戦略は、総務省より経営戦略の策定を要請されており、また、「立川市下水道総合計画（第2回改定）」において、持続可能な下水道事業の運営を図るため、策定を位置づけていることから、立川市下水道事業経営戦略（案）としてとりまとめるもの。

2 収支計画期間

令和3（2021）年度から令和12（2030）年度までの10年間。

3 構 成

総務省様式（5つの事項で構成）を用いて、内容については「立川市下水道総合計画」に準拠して作成しております。概要については、下記の通りです。

（1）事業概要…P1～3、別紙A…P12

市の下水道事業の現況、民間活力の活用状況、直近の経営比較分析表を活用した現状分析について。

（2）将来の事業環境…P4～7

処理区域内の人口や有収水量の予測などを踏まえた使用料収入の見通し、「立川市下水道ストックマネジメント計画」や流域編入事業を踏まえた施設や組織の見直しについて。

（3）経営の基本方針…P7

本市の下水道が目指す方向性としての基本理念や基本方針について。

（4）投資・財政計画（収支計画）…P8～11、別紙B…P13、別紙C…P14

計画期間内の収支見通し、計画策定に当たって投資、財源、投資以外の経費についての説明、収支計画に未反映の取組や今後検討予定の取組についての考え方。

（5）経営戦略の事後検証、改定等に関する事項…P11

投資・財政計画と実績との乖離や原因についての検証・評価を行いつつ、経営実態や経営環境に照らして適宜見直しを行うことなど。